

オープン授業② 動く算数

前号に引き続き、オープン授業の話題です。今回は「動く算数の授業」について紹介します。

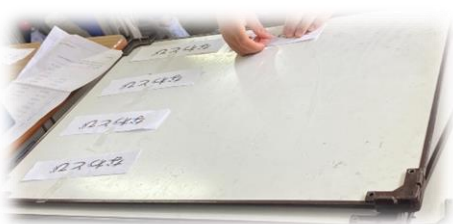
3年生の算数「『好きな遊びアンケート』の結果を、分かりやすく表にするにはどうしたらいいかを考える」場面です。「33人分のアンケート結果を集計して表にまとめてください」と依頼されたら、皆さんならどのような方法で取り組むでしょうか？

先生から「どういう方法で数えていけばいいかな？」と問われた子どもたちは、様々な方法を思いつきます。

- 数えた遊びを○で囲って、数え終わったら数字を書く。
- 一つの遊びが数え終わったら次の 遊びを○で囲んでいく。
- なわとびには○、つつけんには△みたいに、記号を変えてつけていく。

アンケート結果がA3の紙に一覧表になっているので、どちらも実に効果的な方法だと言えます。自分でも同じ方法でやるだろうなと思いました。

そんな中、「ハサミで切って分ける」という方法が登場します。そうか、少し時間がかかりそうだけど、バラバラに並んでいる遊びを整理するにはもってこの方法です。先生はその意見が出されることを予想していました。すかさず切っておいた少し大きめのカードを提示します。それを見た何人かの子どもたちが喜び勇んで取り掛かりました。「並べる」「貼り付ける」を友達と分担しながら、集中して取り組みました。思考しながら動く、動きながら思考する算数です。



よく見るとカードが4枚ずつきちんと並んでいます。縦も横もそろっており、実に数えやすい。分かりやすくまとめるということを意識している証拠です。

分類、整理したおかげでどの遊びに何人投票したのかははっきりさせることができました。

着座してノートや学習カードに記入するのも算数、活動を通して数理をつかんでいくことも算数。自分に合った方法を選んで学習に取り組み、わかった！という満足感を得たときの子どもの表情は実にいいものです。

【裏面にお知らせがございます】

なわとび	ダンス
つつけん	けん玉
なわとび	リコーダー
ダンス	なわとび
なわとび	つつけん
けん玉	ダンス
ダンス	なわとび
つつけん	リコーダー
リコーダー	なわとび
なわとび	なわとび
リコーダー	ダンス
ダンス	なわとび
けん玉	つつけん
	なわとび
	ダンス
	ダンス



欠席時の連絡及び配布物等のお渡しについて

tetoruの導入に伴う欠席連絡等の効率化にご協力をいただき、ありがとうございます。おかげさまで朝の欠席確認が容易になり、職員の働き方改革につながっております。今後ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

導入にあたり、年度当初に下記をお願いをしたところですが、改めてご確認くださいようお願いいたします。④については、3か月運用してみて見えてきたことからの新たなお願いとなります。保護者の皆様と学校職員の意思の疎通がスムーズにいきますよう、ご協力をお願いいたします。

- ①お子さんが欠席した時に配布物・荷物等の受け取りが必要な場合は、**配布物を取りに行く旨と受け取りに来る時刻をtetoruの備考欄に入力いただき、受け取りに来ていただきます。**
受け取り時間は、16:00～18:00とします。
例：「配布物を取りに行きます。17:00に取りに行きます」
(入力の無い場合は受け取りの準備は行わず、次の登校時にお渡しします。)
- ②きょうだいを受け取りをする場合も備考欄に入力ください。
例：「〇年〇組の兄に渡してください。」
- ③職員玄関に各学年の受け渡しボックスを用意します。その中に誰宛か分かるように配布物・荷物を入れておきますのでお持ちください。
- ④やむを得ずお電話で欠席連絡される際には、「**配布物を〇〇時に取りに行く**」「**配布物は取りにいかない**」のどちらかを、電話対応した職員に必ずお伝えください。

なお、欠席時に限らず、水着や水筒、宿題などの忘れ物を取りに来る場合も16:00～18:00とさせていただきます。必ず事務室か職員室の職員にお声がけください。

(安全上、18:00以降は職員玄関の施錠を行います。)

よろしくお願いいたします。